

第 46 回 日本医学放射線学会秋季臨床大会案内 (Ⅱ)

理事長 杉村 和朗
第 46 回秋季臨床大会会長 福田 国彦

第 46 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要項で開催致します。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

期 日： 平成 22 年 9 月 18 日 (土) ～ 20 日 (月・祝日)

会 場： パシフィコ横浜
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
TEL: 045-221-2155

大会テーマ：「みんなで育てる放射線医学 Building together the future of Radiology」

内 容：

- (1) 教育講演
- (2) ワークショップ, シンポジウム, パネルディスカッション
- (3) 一般演題, 症例報告, 教育発表
- (4) 指導医講習会
- (5) イメージインタープリテーションセッション
- (6) 研修医セミナー, 生涯教育セミナー
- (7) ランチョンセミナー, サテライトセミナー
- (8) 市民公開講座

発表形式について

一般演題, 症例報告, 教育発表はすべて電子ポスター (CyPos) です。放射線医学の全領域にわたる発表を募集致します。

演題応募方法

ホームページを用いたオンライン登録に限定します。
詳細及び要項は大会ホームページ (<http://www.jikeirad.jp/jrs46/>) にてご確認ください。
なお, 採否は大会長にご一任ください。

演題募集期間・申込締切日

平成 22 年 4 月 28 日 (水) ～5 月 28 日 (金) 正午まで

その他お知らせ

指導医講習会は受講証を発行いたします。

会期中は託児所を用意します。事前予約が必要となりますので、希望される方は大会ホームページをご覧ください。

大会事務局（お問い合わせ先）

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8
東京慈恵会医科大学 放射線医学講座内
第46回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局 貞岡 俊一
TEL: 03-3433-1111 FAX: 03-3431-1775
E-mail: jrs46@jikei.ac.jp
大会HP: <http://www.jikeirad.jp/jrs46/>

併設研究会について

電子情報研究会, 胸部放射線研究会, 頭頸部放射線研究会, 救急放射線研究会が併催されます.
各研究会につきましては本号の各会告をご参照ください.

以上

第 24 回 胸部放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 46 回秋季臨床大会会長 福田 国彦

期 日：平成 22 年 9 月 18 日（土） 9：00～17：00（予定）
会 場：パシフィコ横浜
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
TEL: 045-221-2155 / <http://www.pacifico.co.jp>

<一般演題募集要項> (募集演題が従来と異なっておりますのでご注意ください。)

- 1 a) 一般演題：病理診断まで行われ、画像または病理所見上興味ある症例報告、病理診断の裏付けのない症例報告（先天性疾患，感染症，画像のみの経過 など）も受け付けます。
b) Quiz 演題（新設 4～6 症例予定）：画像所見がユニークで確定診断につながる情報がある症例，まず診断名を伏せて画像だけを提示し，会場で短い討論の後，診断を示す形式で，会場の聴衆にも考え参加してもらうもの。
c) 要望演題：“膠原病・血管炎（原病の画像診断のみならず，治療や合併症で画像が興味深いものを含む）”
- 2 演題の応募はインターネットを利用したオンラインによる登録のみとします。
演題応募ホームページアドレス <http://jtrg24.umin.jp>
Quiz 演題も通常の形式で，診断や解説を含め演題応募してください。
演題応募締切：6 月 15 日（火）正午（時間厳守）
- 3 抄録に掲載する画像については以下の規定に従って登録してください。
 - 1) 画像は 4 点まで掲載できます（病理像の裏付けのない症例報告については掲載なしで可）。
 - 2) 写真は，JPEG 形式（グレースケールモード）で保存してください。
 - 3) データの容量は 1 点につき，100KB 以上，700KB 以下で保存してください。
 - 4) 写真解像度は必ず 300 ピクセル/inch でお願いします。
- 4 演題数が多い場合の採否は当番世話人にご一任ください。
- 5 Journal of Thoracic Imaging への掲載論文として選出された場合には，論文投稿が可能か否かを演題応募時にご選択ください。

<発表形式>

PC をご持参ください。

口演で，主として画像診断と病理診断について討論を行います。病理学的裏付けのない症例についても臨床的に検討いたします。

<連絡先>

● オンライン登録に関するお問い合わせ先

学会サポートセンター（株式会社セカンド内）

学会担当：坪田 奈々

〒862-0950 熊本市水前寺 4-39-11

TEL: 096-382-7796 FAX: 096-386-2025

E-mail: jtrg24@higo.ne.jp

● その他のお問い合わせ

■ 当番世話人：栗原 泰之

聖マリアンナ医科大学放射線医学講座

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL: 044-977-8111（内線 3442 放射線医学講座）

FAX: 044-977-2931

E-mail: y4kuri@marianna-u.ac.jp

■ 胸部放射線研究会事務局

〒903-0215 沖縄県西原町字上原 207 琉球大学医学研究科放射線診断治療学講座内

TEL: 098-895-1162 FAX: 098-895-1420

E-mail: yukitomo@med.u-ryukyu.ac.jp

第 23 回 頭頸部放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 46 回秋季臨床大会会長 福田 国彦

第 23 回頭頸部放射線研究会を下記の要領で開催致します。
多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

期 日： 平成 22 年 9 月 19 日（日）
会 場： パシフィコ横浜
<http://www.jikeirad.jp/jrs46/>

演題募集要項：

- 1) 頭頸部の画像診断を中心にした研究発表。症例報告も可。
- 2) 下記の応募先メールアドレス宛に抄録原稿(Microsoft Word 形式)を添付してご送付ください。
なお、演題受領の確認メールを事務局からさせていただきます。一週間以内に返信メールが届かない場合は、事務局までお知らせください。
- 3) 抄録は演題名、演者（発表者には前に○とふりがなを明記）、所属施設名を含めて全 600 字以内でお願いします。フォントは MS 明朝体、サイズは 12 ポイントとしてください。機種に依存する文字のご使用はお控えください。
- 4) 演題数が多い場合の採否は、頭頸部放射線研究会会長にご一任ください。

発表形式：PC（ご持参ください）

演題締切日：平成 22 年 5 月 31 日（月）

応募先メールアドレス：kakeda@med.uoeh-u.ac.jp

事務局：〒807-8555

北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

産業医科大学 放射線科学教室 興梠 征典

TEL: 093-691-7264 FAX: 093-692-0249

E-mail アドレス: kakeda@med.uoeh-u.ac.jp

お問い合わせは、事務局 掛田 伸吾 までお願い申し上げます。

第 23 回 電子情報研究会

理事長 杉村 和朗
第 46 回秋季臨床大会会長 福田 国彦
世話人: 電子情報委員会 委員長

期 日 : 2010 年 9 月 18 日 (土) 9:00~17:00
会 場 : 第 46 回日本医学放射線学会秋季臨床大会
パシフィコ横浜
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
TEL: 045-221-2155

電子情報研究会は、日本医学放射線学会の電子情報委員会が行っている研究会です。本研究会は、PACS、医療情報システム、画像読影レポートや遠隔放射線診断などに関連したテーマで研究会を開催します。これらのテーマや特に遠隔画像診断や CD による画像のフィルムレス運用などに関連した一般演題を募集します。

1. シンポジウム「SaaS・ASP を利用した PACS の展開」

病院におけるフィルムレス運用はごく当たり前になってきました。フィルムレスのために、PACS のサーバーなどの運営費用は無視できません。このような管理の手間を減らすために、外部委託する方法として SaaS (Software as a Service) や ASP (Application Service Provider) などが注目されています。

このような技術を利用して、フィルムレス環境を構築する時の読影者側、サービス提供者側およびセキュリティーなどの面から、問題点や解決方法を検討します。

2. ワークショップ「画像読影レポートどうしていますか？ 画像診断管理加算 2 はだいじょうぶ？」

画像診断管理加算には 1 と 2 があり、それぞれに施設基準が定められています。画像診断管理加算 2 は、医療機関にとってかなり厳しい施設基準が求められています。この施設基準をクリアするには、どのように診療を行えばよいのか、討議します。

3. 一般公募演題「読影 Hack 術」

読影する時に、効率的な処理のために皆さんいろいろな工夫をしていると思います。椅子、デスクやディスプレイ、PC、アプリケーションから周辺機器まで、いろいろ面白いデバイスは多いです、無料や安価なものも多いです。画像読影する場合の様々なノウハウや工夫を提案してください。発表時間は 2 分から 30 分の範囲で、希望時間を明記してお申し込みください。

一般演題の募集 : 2010年5月31日 締め切り

事務局へメール（タイトルは『第 23 回 電子情報研究会 演題応募』と明記）で応募してください。
以下の項目を必ずご記入ください。演題の採否については、電子情報委員会で決定します。

メール宛先：ceis@e-rad.jp

演題：

演者：

所属：

抄録（400～600 字）：

希望発表時間（2～30 分）： 分

連絡先 e-mail

連絡先 TEL・FAX

電子情報研究会事務局：

〒263-8555 千葉県稲毛区穴川 4-9-1

放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター 医療情報課内

担当：安藤 裕 ando_y@nirs.go.jp

TEL: +81-43-251-2111 (ex. 6801) FAX: +81-43-206-3245

第 20 回 救急放射線研究会案内

理事長 杉村 和朗
第 46 回秋季臨床大会会長 福田 国彦

第 20 回救急放射線研究会を下記の如く開催致します。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

期 日：平成 22 年 9 月 20 日（月）

会 場：パシフィコ横浜

1. 一般演題
2. 石川メモリアルレクチャー
講師：中村 健治（大東中央病院）
「門脈圧亢進症に対する緊急 IVR とヒヤリハット」
3. フィルムリーディングセッション

演題募集要項

（演題の応募はインターネットからのオンライン登録のみとします。）

- 1) 救急放射線医学に関して広く演題を募集します。自慢の症例や痛恨の症例、冷や汗の症例などの症例報告も大歓迎です。明日からの日常診療に役立つ演題を期待しています。
- 2) 抄録原稿（Microsoft Word 形式）を添付してご送付ください。1 週間以内に返信メールが届かない場合は、当番世話人までお知らせください。
- 3) 抄録は演題名、演者名（発表者には前に○とふりがなを明記）、所属施設名を含めて全 400 字以内でお願いいたします。フォントは MS 明朝体、サイズは 12 ポイントとしてください。機種に依存する文字のご使用はお控えください。
- 4) 原則として 1 施設 1 演題とさせていただきます。演題の採否は当番世話人にご一任ください。
- 5) プレゼンテーションファイルの作成にあたっては個人情報の保護につき、ご配慮いただきますようお願いいたします。

応募先メールアドレス：kyukyuho@nms.ac.jp

応募受付期間

- ・受付開始日時：平成 22 年 3 月 20 日（土）12：00
- ・受付終了日時：平成 22 年 5 月 10 日（月）12：00

当番世話人：田島廣之（日本医科大学放射線医学講座）

ご発表の演題はホームページ上で公開させていただきます。当日の大会 PC 受付提出いただきましたデータを掲載させていただきます。お手数ですが、個人情報にご配慮いただきたくお願いいたします。ホームページ上でのファイル検索のため、プレゼンテーションファイルスライドの後にスライドを1枚追加し、キーワードを3つ載せてください。特定の疾患を扱っている場合は、疾病名をキーワードに入れてください。

プレゼンテーションファイルは第三者が閲覧以外の目的で使用したり、ダウンロードできないよう保護させていただきます。

また、ホームページは、会員登録され、パスワードをお受けになった方のみ閲覧いただけます。

なお、先生方がご発表になられた演題の使用に関する権利につきましては、全て先生方に帰属いたします。

何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせにつきましては、救急放射線研究会事務局 (jser@marianna-u.ac.jp) にてお受けいたします。

【ERセミナーのご案内】

4年間で救急放射線医学の基礎を身につけるために、本研究会の教育プログラムとしてERセミナーを企画しています。その道のプロから現場に即した講義が聞けます。

期 日：平成22年9月19日（日）13：30～17：00

ERセミナー（I）13：30～15：05

座長：井田正博（荏原病院）

- ・「頭部外傷 頭蓋底外傷，顔面外傷」 又吉 隆（那覇市立病院）
- ・「MRでわかる急性疾患」（外傷や脳血管障害を除いた急性疾患） 与儀 彰（琉球大学）
- ・フィルムリーディングセッション

ERセミナー（II）15：25～17：00

座長：田島廣之（日本医科大学）

- ・「症例で見る小児救急画像診断」 宮坂実木子（国立成育医療センター）
- ・「手術？IVR？それとも？：治療方針決定と画像診断」 服部貴行（国立病院機構災害医療センター）
- ・「外傷全身CT」 菅原俊祐（荏原病院）

第 70 回 日本医学放射線学会総会・学術集会案内（I）

理事長 杉村 和朗
第 70 回日本医学放射線学会・学術集会会長 大友 邦

第 70 回日本医学放射線学会総会・学術集会を下記の如く開催いたします。演題の申し込み要綱は 28 巻 6 号（7 月）の会告，総合案内（2）および本会ホームページでお知らせ致します。

記

メインテーマ：「放射線診療の明日—多様性を推進力に—」

会場（学術発表）： パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL：045-221-2121

（機器展示）： 同上

理事会・代議員会（総会）・学術集会

平成 23 年 4 月 7 日（木）～4 月 10 日（日）

- 1) 研究発表
 - ・ 電子ポスター
 - ・ 口演
- 2) 合同シンポジウム
- 3) 特別講演
- 4) 教育講演
- 5) イメージ・インタープリテーションセッション
- 6) その他

連絡先

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻放射線医学講座

第 70 回日本医学放射線学会総会実行委員会

担当：赤羽 正章

TEL：03-5800-8666 / FAX：03-5800-8935

日本医学放射線学会研究助成金制度の応募要領

理事長 杉村 和朗

【目的】本助成金制度は日本医学放射線学会員の放射線医学に関する研究の機会を広げ、放射線医学水準の向上を図るため、若手研究者に研究助成金を贈り、将来に向けて若手研究者を育成する事を目的とする。

【対象】放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関する研究で、本研究助成の目的に合致し国内で行われるもの。同じ研究テーマで科学研究費など他の研究費に採択されたものは対象としない。

【応募資格】平成22年4月1日現在40歳未満の日本医学放射線学会員。過去に本助成金を受けた会員は資格を有しない。

【助成金額】1件当たり100万円以内で総額500万円

【募集件数】5件前後

【応募締切】平成22年7月31日

【選考方法】日本医学放射線学会の学術研究委員会において選考し、理事会で決定する。

【助成決定】当該年10月下旬

【応募要領】

1. 提出書類

①所定の申請書を日本医学放射線学会研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい（研究目的と研究概要は併せて2,000字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ（<http://www.radiology.jp/>）からダウンロードして下さい。

②宛名を明記した返信用ハガキ1枚

2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷5丁目1番16号NP-IIビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会研究助成制度事務局

TEL 03-3814-3077

FAX 03-5684-4075

【助成金受領者の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後1年以内に提出する。

原則として提出された研究報告書は日本医学放射線学会ホームページ上で公開する。

第 49 回 日本医学放射線学会生物部会学術大会
第 40 回 放射線による制癌シンポジウム —基礎と臨床の対話—

理事長 杉村 和朗
生物部会長 三橋 紀夫
生物部会大会長 晴山 雅人

第 49 回日本医学放射線学会生物部会学術大会・第 40 回放射線による制癌シンポジウムを下記の要項で開催致します。

記

プログラム：

第 49 回日本医学放射線学会生物部会学術大会
2010 年 7 月 9 日（金）9：00～17：00（予定）
会場：ホテルさっぽろ芸文館（旧北海道厚生年金会館）
一般演題公募（応募開始 4 月 12 日，5 月 14 日締め切り）
生物部会幹事会 12：30～13：30
特別講演 16：00～17：00（予定）
会員懇親会 18：00～20：00（予定）

第 40 回放射線による制癌シンポジウム
2010 年 7 月 10 日（土）9：00～17：00（予定）
会場：ホテルさっぽろ芸文館（旧北海道厚生年金会館）

シンポジウム 1 9：00～12：00
「放射線増感剤の基礎と臨床」

生物部会総会 13：00～13：30

シンポジウム 2 13：30～17：00
「寡分割照射の基礎と臨床」

演題申込：「第 49 回生物部会学術大会」一般演題を募集いたします。

発表時間：6 分，討論 3 分（予定）

申込方法：5 月 14 日（金）までに FAX または E-mail にてご連絡ください。

抄録提出方法：5 月 21 日（金）までに別途お送りする「抄録作成要項」を参照の上，E-mail（word ファイル）を送付ください。（締切厳守）

参加費：5,000 円（当日受付でお支払いください。どちらか 1 日の参加でも 5,000 円です。）

会場：ホテルさっぽろ芸文館（旧北海道厚生年金会館）

札幌市中央区北 1 条西 12 丁目 TEL：011-231-9551

<http://www.sapporo-geibun.jp/index.html>

<当番事務局連絡先>

〒060-8543 札幌市中央区南 1 西 16

札幌医科大学医学部 放射線医学講座

事務局長：染谷正則

TEL：011-611-2111，FAX：011-613-9920

E-mail：someya@sapmed.ac.jp

日本医学放射線学会 (JRS) 会員管理システムと日本放射線専門医会・医会 (JCR)
会員管理システムにおける基本情報の共有および
JCR 名簿作成に当たってのご注意

理事長 杉村 和朗

JRS 会員管理システムと JCR 会員管理システムにおいて、会員基本情報（専門医番号・氏名、希望により勤務先）は自動的に共有されております（JJR Vol. 27 No. 6 会告）。

今後、JCR では会員名簿作成の予定がありますが、これらの情報の名簿上の公開については初期設定では「掲載不可」になっており、公開可能な方は「掲載可」に変更していただくこととなりますので、JCR 会員の方は入力時にご注意ください。詳しくは JCR ニュース No. 175 もしくは JCR のホームページをご覧ください。